



・ 事業概要【歩いて、住んで、幸せになるまち「YAMAGATA」魅力アップ事業】

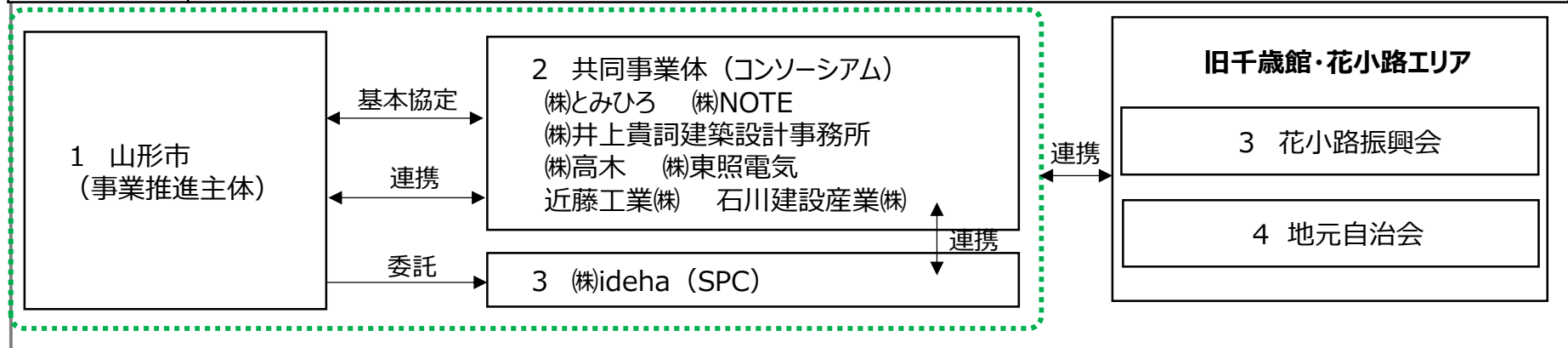
旧制度（推進）

申請者	山形県山形市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	327,015千円 (68,214千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心市街地の回遊性、観光地間の回遊性の向上により、観光客の増加を図る</li> <li>・ 観光客等の増加による地域経済の活性化を図る</li> <li>・ 地域経済の活性化により新たな雇用機会の創出、雇用者所得の増加を図る</li> <li>・ 雇用機会の創出、雇用者所得の増加により、若者定着の促進を図る</li> </ul>		
事業概要・ 主な経費	<p><b>【事業概要】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 国登録有形文化財である旧料亭を有し、大正時代を起源とし、かつては花街として賑わいを見せた「花小路エリア」の活性化</li> <li>② 慶應義塾大学SFC研究所及びJR東日本と連携した「共創ラボ」を通じた社会イノベーションの取組による日本一の観光案内所の整備推進とイベント開催、観光DXの推進</li> <li>③ 回遊促進イベント(プレ体験造成)の開催</li> <li>④ 観光客誘客を目的とした国内外に向けた情報発信・プロモーション・受入体制整備</li> <li>⑤ ビッグデータ分析によるマーケティング機能の強化</li> <li>⑥ 移動式観光案内所を活用した観光プロモーション</li> </ol> <p><b>【主な経費】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 旧千歳館エリア活性化協議会運営支援業務 (委託料) 2,998千円</li> <li>② 観光DX推進業務 (委託料) 4,950千円 観光プロモーション用映像制作等によるPR (委託料、消耗品費) 8,094千円</li> <li>③ 各種イベント(プレ体験造成)開催 (委託料) 3,630千円</li> <li>④ Webサイト等を活用した情報発信 (委託料、負担金) 3,820千円 海外情報発信プロモーション (印刷製本費、旅費、負担金、委託料等) 32,635千円 ウェルネスツーリズム観光プロモーション (委託料) 2,000千円</li> <li>⑤ 位置情報等を活用したデータ収集・分析業務 (委託料) 9,980千円</li> <li>⑥ 移動式観光案内所に要する経費 (消耗品費、燃料費、役務費等) 107千円</li> </ol>		  <p>◀ ▲ 浴衣で楽しむ花笠まつり 満喫プログラムの造成</p>
※経費内訳はR8年度事業費			  <p>▲ 山形市の芸妓文化を継承する「やまがた舞子」</p> <p>▲ 国登録有形文化財の旧料亭</p>
KPI	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 地域における観光消費額 (+329億円)</li> <li>② 外国人観光客入込数 (+55,010人)</li> <li>③ イベント参加者数 (+15,400人)</li> <li>④ 情報発信サイト等閲覧数 (+638万PV)</li> </ol>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p><a href="https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/shiseijoho/seisaku/1006979/1013489.html">https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/shiseijoho/seisaku/1006979/1013489.html</a></p> <p>(効果検証)</p> <p><a href="https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/shiseijoho/keikaku/1006981/1002630.html">https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/shiseijoho/keikaku/1006981/1002630.html</a></p>
※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値			

# 交付金の具体的使途・実施体制

## ■ 交付対象事業の詳細

要素事業名	「花小路エリア」リノベーション事業
事業内容	<p>花小路は、明治44年の山形市北大火の復興の中で花街が形成され、一時は120名を超える芸妓がいたが、太平洋戦争の影響で激減し戦後は飲食店街として継続してきたものの、花小路振興会の会員は激減し、今ではコロナ前の半数以下になっている。このような状況の中で、花小路を代表する旧料亭の建物の寄附を受けたことから、この建物を活用しながら多くの観光客にも受け入れられるよう花小路の再興に取り組む。</p> <p>民間活力を活用して取り組む旧料亭リノベーション事業のコンソーシアムと花小路振興会、周辺エリアの自治会とで旧千歳館エリア活性化協議会を立ち上げ、「花小路エリア」全体のまちづくり手法やエリアの将来像を取りまとめるとともに、エリアの活性化につながるような花小路エリア内のイベントを開催する。</p>
経費	<p>1年目 11,936千円(委託料)(実績) 旧千歳館エリア活性化協議会運営支援業務委託、まちづくり計画策定業務委託</p> <p>2年目 1,967千円(委託料)(実績) 旧千歳館エリア活性化協議会運営支援業務委託</p> <p>3年目 2,998千円(委託料) 旧千歳館エリア活性化協議会運営支援業務委託</p>



No.	役割	No.	役割
1	事業全体の進捗管理、地域との合意形成	3	SPCとの協働やドリンクテーリング等のイベント開催による賑わい創出
2	事業・開発企画、建築設計、工事の実施	4	地域との合意形成、意思決定

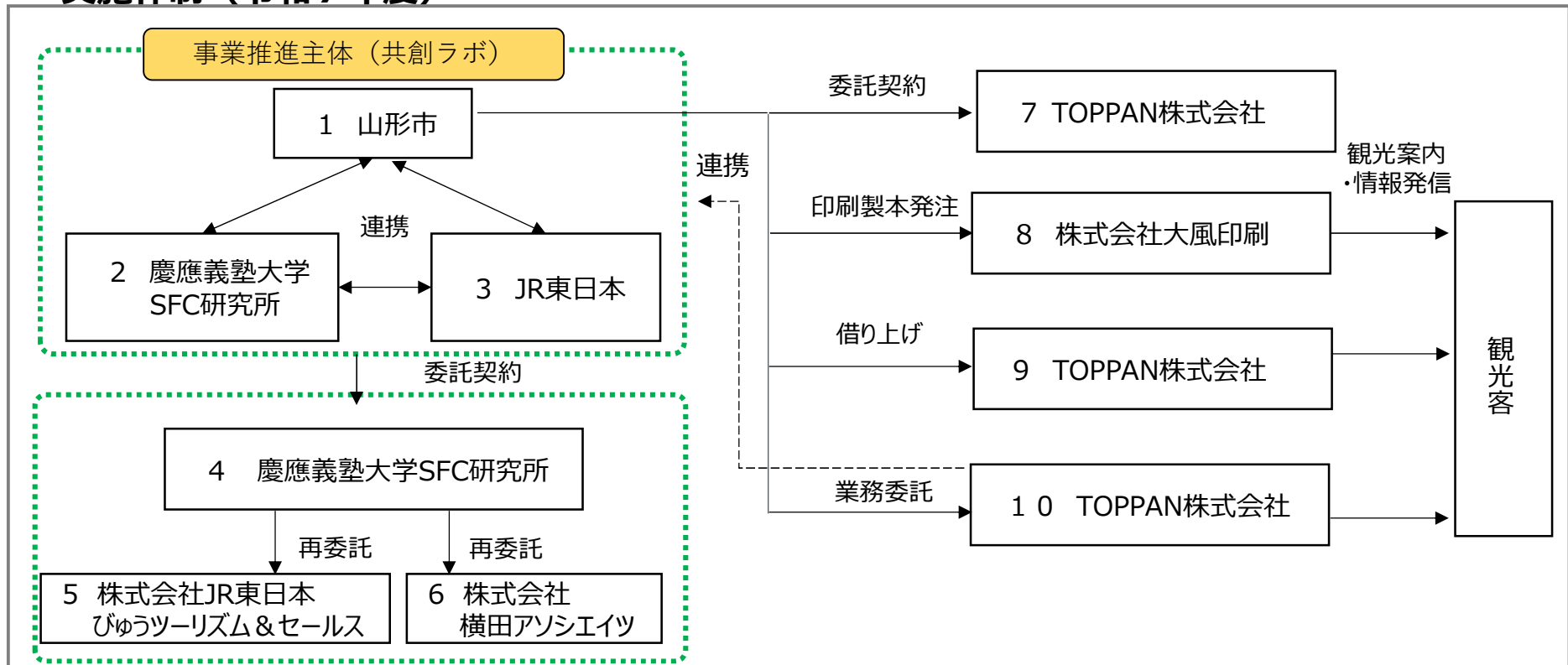
## 交付金の具体的使途・実施体制

### ■ 交付対象事業の詳細

要素事業名	「共創ラボ」による社会イノベーション事業・観光PRブース用発電機購入
事業内容	<p>慶応義塾大学SFC研究所及びJR東日本、山形市からなる「共創ラボ」において、活力ある地域づくりや持続可能なまちづくり等に係る社会イノベーションに取り組み、山形市が掲げる「日本一の観光案内所」を中心市街地の新たな観光拠点として、市民を含め、国内外の観光誘客の促進に必要な情報発信やプロモーションに関する研究・開発やデジタル人材の育成に取り組むことでスマートシティの推進を目指す。</p> <p>具体的には、「日本一の観光案内所」の運営体制等の研究成果を、山形市が実施する公募型プロポーザルによる事業者選定に反映させ、最適かつ効果的な運営につなげるとともに、中心市街地の活性化及び観光客の誘客に資する体験イベント等を開催する。</p> <p>また、観光地等の脆弱なデジタル環境の改善、効果的な情報発信やプロモーションのため、共創ラボで育成されたデジタル人材を活用して、「日本一の観光案内所」を中心とするデジタルネットワークの形成に向けて、デジタルサイネージなどのデジタル環境の計画的配置や発信方法等についての研究・開発を行う。その他、デジタル技術以外の方策に関する研究・開発など、あらゆる世代に山形市の魅力を余すことなく伝えることを目指した取り組みを実施する。</p>
経費	<p>1年目 14,988千円(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料(日本一の観光案内所の運営体制構築支援、情報発信やプロモーションなどのデジタルネットワーク形成に向けた研究、移動式観光案内所として購入した車両のラッピングデザイン制作)</li> <li>・印刷製本費(観光パンフレット作成)</li> <li>・消耗品費・備品購入費(イベント会場に観光プロモーションブースを設置し、訪れた観光客へのプロモーション活動を行うために必要な発電機や消耗品)</li> <li>・借上料(外国人観光客への案内・情報発信等の強化に向けた多言語対応コミュニケーションツール配置)</li> </ul> <p>2年目 33,950千円(実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料(観光プロモーション動画制作費、日本一の観光案内所の観光DX推進業務)</li> <li>・印刷製本費(観光パンフレット作成)</li> <li>・消耗品費(イベント会場に観光プロモーションブースを設置し、PR活動を行うために必要な消耗品)</li> <li>・借上料(外国人観光客への案内・情報発信等の強化に向けた多言語対応コミュニケーションツール配置)</li> </ul> <p>3年目 13,044千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料(日本一の観光案内所の観光DX推進業務、観光パンフレット作成、観光プロモーション用映像制作)</li> <li>・消耗品費(イベント会場に観光プロモーションブースを設置し、PR活動を行うために必要な消耗品)</li> </ul>

# 交付金の具体的使途・実施体制

## ■ 実施体制（令和7年度）



No.	役割
1	「日本一の観光案内所」の整備主体、共創ラボの共同設置
2	「日本一の観光案内所」の実現に向けた研究・開発、共創ラボの共同設置
3	「日本一の観光案内所」の実現に向けた研究・開発、共創ラボの共同設置
4	共創ラボの運営管理、日本一の観光案内所の運営体制等の研究
5	共創ラボのミーティング会場の提供、研究の調査活動等
6	共創ラボの会議進行支援、研究成果取りまとめ支援等
7	日本一の観光案内所のデジタル環境整備等にかかる研究・開発
8	観光パンフレット制作
9	賃借する多言語コミュニケーションツールの提供
10	観光プロモーション用映像制作

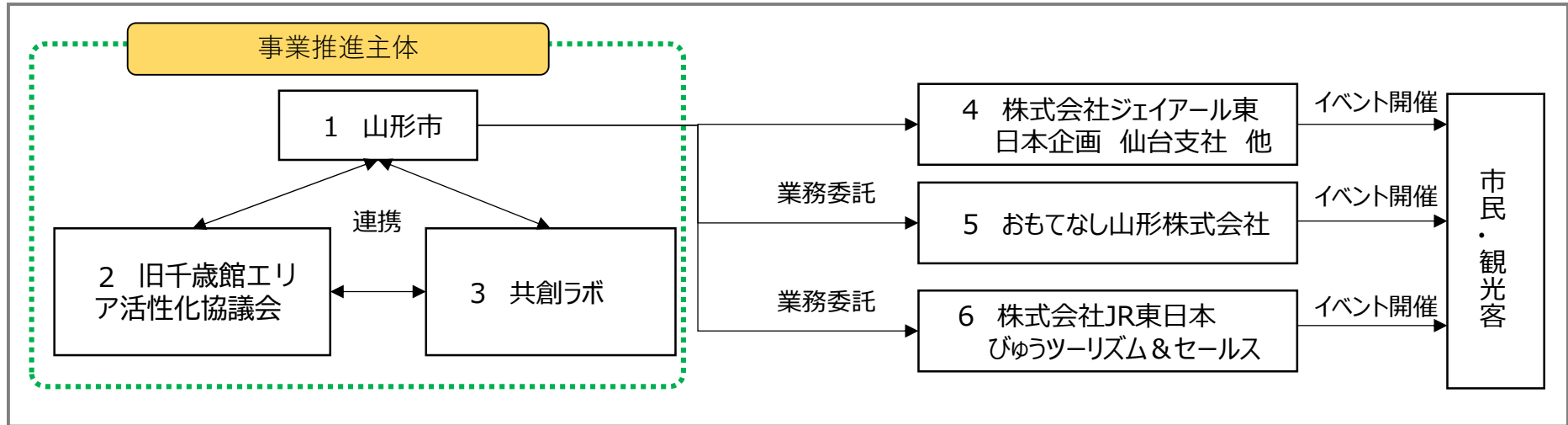
## 交付金の具体的使途・実施体制

### ■ 交付対象事業の詳細

要素事業名	プレイバント及び回遊型イベント事業
事業内容	<p>中心市街地の求心力を高めるため、「旧千歳館エリア活性化協議会」と「共創ラボ」の連携事業として、山形芸妓文化発信拠点及び日本一の観光案内所の供用開始に向けたプレイバントと、それぞれの拠点をつなぐ中心市街地全体の回遊型イベントの開催。</p> <p>プレイバント：主に観光客の多い紅葉の時期に、旧料亭では着物着付け体験ややまがた舞子との写真撮影などの山形芸妓文化の体験イベント、日本一の観光案内所では供用開始後に実施する花笠踊り体験や和菓子作り体験イベントなどの一部の体験をプレイバントとして実施。踊り体験は花笠祭り期間中も実施することとし、花笠まつり提灯の制作により祭りの雰囲気や盛り上がりの演出により、観光客の増加を図る。</p> <p>回遊型イベント：国指定重要文化財である「旧県庁舎」、紅花商人の蔵をリノベーションした「紅の蔵」、世界かんがい施設遺産である「御殿堰」、国の登録有形文化財である第一小学校旧校舎をリノベーションした「Q1」、国指定重要文化財である「旧済生館本館」、国指定史跡山形城跡「霞城公園」等の文化財のほか、新たなコンテンツの掘り起こしを行い、それらを活用した回遊イベントにより、観光客の取込み強化を図る。</p>
経費	<p>1年目 27,221千円（実績） 負担金（花笠祭り活性化事業費）、委託料（プレイバント、回遊型イベント経費）</p> <p>2年目 16,005千円（実績） 委託料（プレイバント、回遊イベント（プレ体験）経費）</p> <p>3年目 3,630千円 委託料（回遊イベント（プレ体験）経費）</p>

# 交付金の具体的使途・実施体制

## ■ 実施体制（令和7年度）



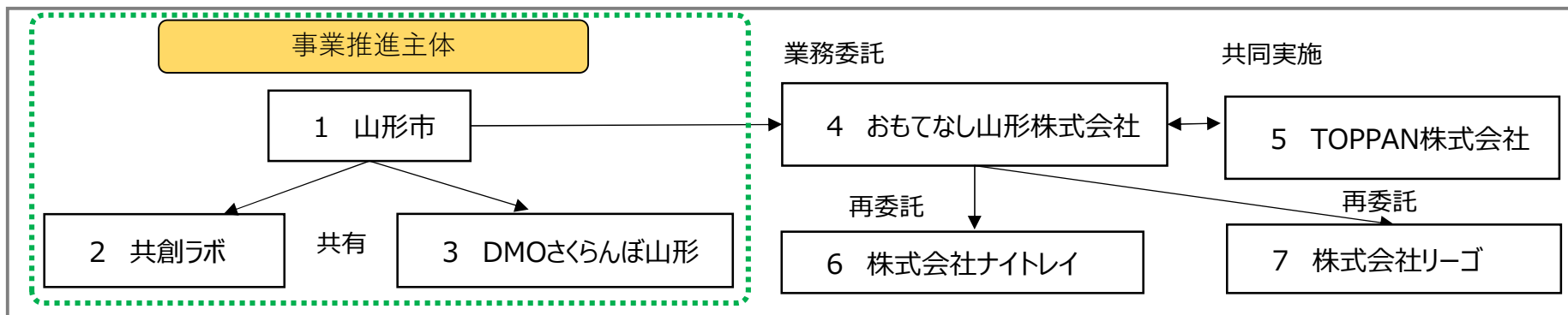
No.	役割
1	負担金の拠出、イベント実施主体
2	イベントの連携実施主体
3	「日本一の観光案内所」の実現に向けた研究・開発
4	イベントの企画・実施
5	回遊イベント（プレ体験）の企画・造成
6	イベント（プレ体験）の企画・造成

# 交付金の具体的使途・実施体制

## ■ 交付対象事業の詳細

要素事業名	ビッグデータ分析に関する事業
事業内容	EBPMの実践のために必要なビッグデータ分析を行い、分析結果を踏まえて、観光戦略を立てていく。 具体的には、位置情報やクレジットカードデータ等のビッグデータを活用し、国内観光客・インバウンド観光客の属性、居住地域(国)、消費額、人流等について、その動向を分析する。分析データは、共創ラボ及びDMOさくらんぼ山形で共有し、山形市の観光情報発信・プロモーション戦略、連携中枢都市圏の7市7町による広域観光プロモーション戦略に活用していく。
経費	1年目 10,000千円(実績) 委託料(位置情報等を活用したデータ収集・分析等) 2年目 10,000千円(実績) 委託料(位置情報やクレジットカードデータ等のビッグデータを活用し、国内観光客及びインバウンド観光客の属性、居住地域(国)、消費額、人流等について、その動向を分析) 3年目 9,980千円 委託料(位置情報やクレジットカードデータ等のビッグデータを活用し、国内観光客及びインバウンド観光客の属性、居住地域(国)、消費額、人流等について、その動向を分析)

## ■ 実施体制 (令和7年度)



No.	役割
1	事業実施主体
2	「日本一の観光案内所」の実現に向けた研究・開発
3	山形連携中枢都市圏の観光振興

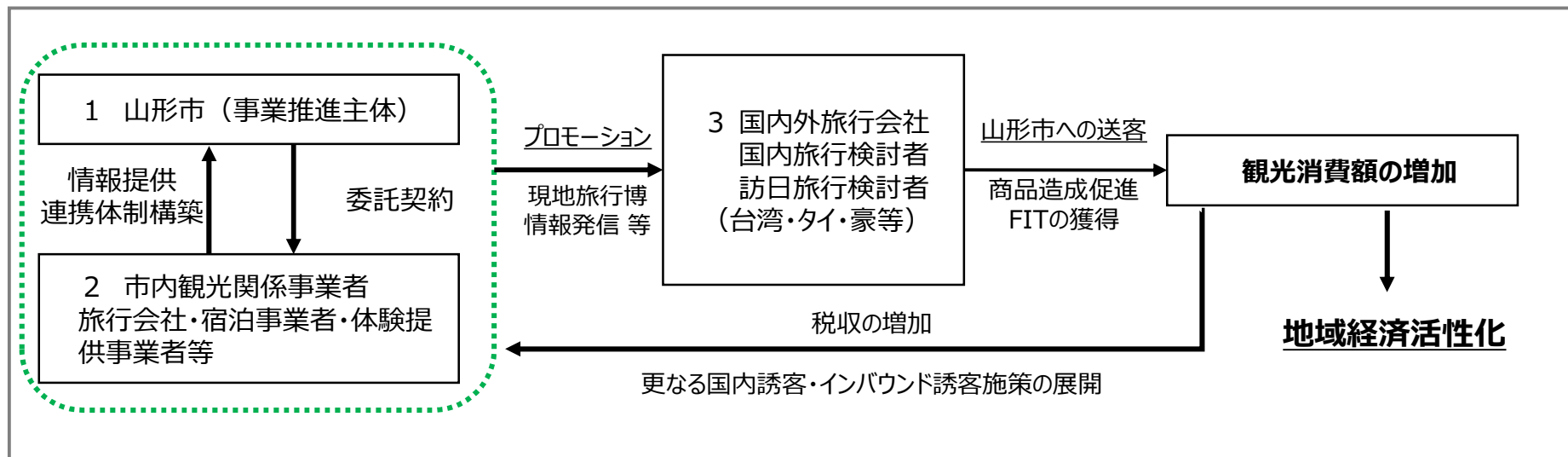
No.	役割
4	委託業務受託者
5	業務の共同実施者
6	データ収集等の一部業務を実施
7	観光関連事業者のデジタル発信力強化・DX人材育成に係る一部業務の実施

# 交付金の具体的使途・実施体制

## ■ 交付対象事業の詳細

要素事業名	国内外に向けた情報発信・プロモーションに関する事業
事業内容	インバウンドを含めた観光客入れ込み数を増加させ、地域経済の活性化を図るため、効果的な情報発信・プロモーションを行う。
経費	1年目 38,369千円(実績) 消耗品費、印刷製本費、旅費(トップセールス)、委託料(現地旅行博出展、情報発信等)、役務費(情報発信媒体利用料等)、 2年目 38,313千円(実績) 消耗品費、印刷製本費、旅費(トップセールス)、委託料(現地旅行博出展、情報発信等)、負担金(協議会支援) 3年目 38,455千円 消耗品費、印刷製本費、旅費(トップセールス)、委託料(現地旅行博出展、情報発信等)、負担金(協議会支援)

## ■ 実施体制



No.	役割
1	インバウンド誘客施策の戦略立案、地域との合意形成
2	海外へ情報発信するコンテンツの造成や磨き上げを推進

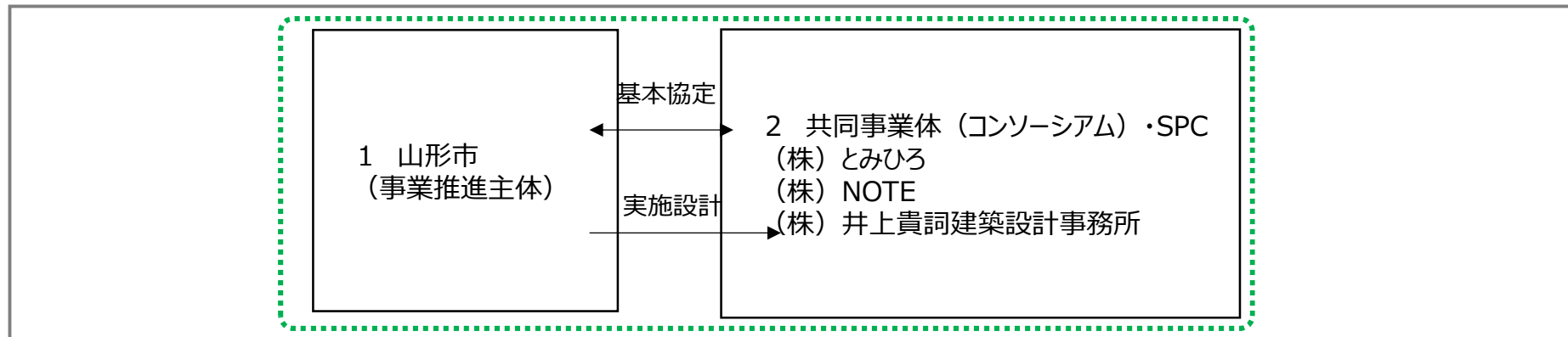
No.	役割
3	日本・山形への旅行商品造成や口コミを推進

## 交付金の具体的使途・実施体制

### ■ 交付対象事業の詳細

要素事業名	旧料亭リノベーション実施設計業務
事業内容	「花小路エリア」を象徴する国の登録有形文化財である旧料亭は、廃業に伴い、山形市が寄附を受け、民間活力を活用したリノベーション事業を行うものである。旧料亭は、新たに山形芸妓文化発信拠点として、やまがた舞子のイベントスペースや飲食機能、宿泊機能を設けることとしており、中心市街地における新たな拠点として、各種イベント事業と連携させ、中心市街地の活性化とともに地域経済の活性化を図るものであることから、ソフト事業の実施と併せ、旧料亭リノベーションの実実施設計を行う。なお、季節によって不足する市全体の宿泊機能を拡充させ、滞在型観光を増加させるため、宿泊機能については将来的に花小路エリアまで拡大していく。
経費	1年目 43,359千円（実績） 委託料（リノベーションの実実施設計） 2年目 0円 3年目 0円

### ■ 実施体制



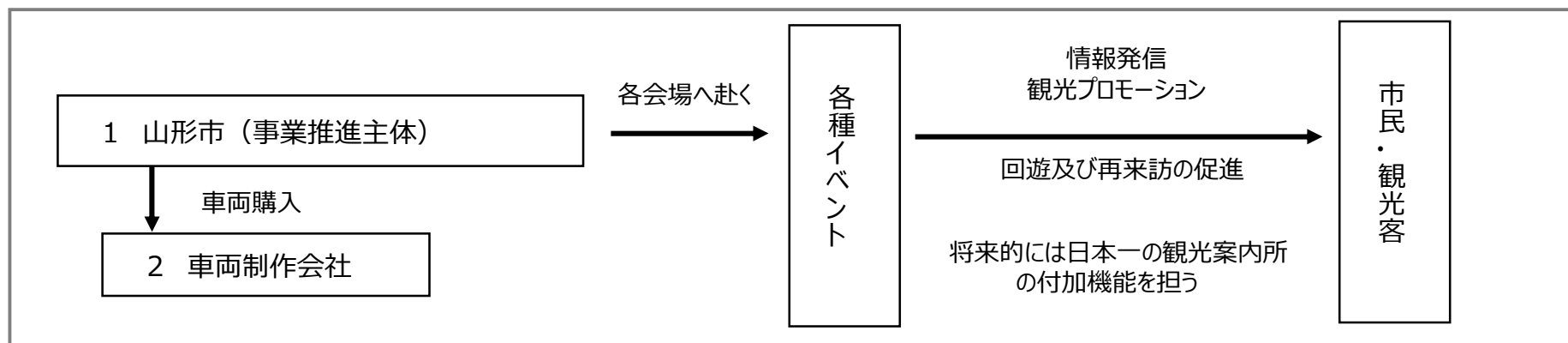
No.	役割
1	事業全体の進捗管理、地域との合意形成
2	事業・開発企画、建築設計、工事の実施

## 交付金の具体的使途・実施体制

### ■ 交付対象事業の詳細

要素事業名	移動式観光案内所に要する経費
事業内容	観光客の増加を目指し、車両を購入して移動式観光案内所として活用し、市外・県外を中心に観光プロモーションを行う。
経費	1年目 4,995千円 (実績) 車両購入費、燃料費、消耗品費、役務費、借上料 2年目 14千円 (実績) 燃料費、消耗品費、役務費、借上料 3年目 107千円 燃料費、消耗品費、役務費

### ■ 実施体制



No.	役割
1	移動式観光案内所の管理、活用
2	車両制作、納品、整備